



平成 27 年 9 月 1 日
海 上 保 安 庁

海洋情報資料館特別展示「海底地形図今昔」を開催します

9 月 12 日に「第 144 回水路記念日」を迎えるにあたり、「海底地形図今昔」と題して、過去に作成されたものから最新の海底地形図まで、西之島調査の速報なども交えて紹介する特別展示を行います。

9 月 12 日は、我が国が近代国家として明治 4 年に海図を作成する兵部省海軍部水路局を設置してから、144 年目の水路記念日にあたります。

水路局は現在の海上保安庁海洋情報部に至るまで幾多の変遷を経て、海図作製のほか、地震、津波、海域火山、大陸棚、海洋環境、マリレジャーなどに関する多種多様な海洋調査や情報提供を行っています。

水路記念日を迎えるにあたり、海洋情報資料館では、「海底地形図今昔」と題して、浮彫式海底地形図、3D 海底地形図、世界の海底地形図などを一堂に集めた特別展示を次のとおり開催します。

あわせて、最新の南海トラフ巨大地震の想定震源域での海底地殻変動観測の成果や西之島調査の速報と映像などもご紹介します。

期間：平成 27 年 9 月 7 日（月）～10 月 2 日（金）

平日 午後 1 時～午後 5 時 （入館無料）

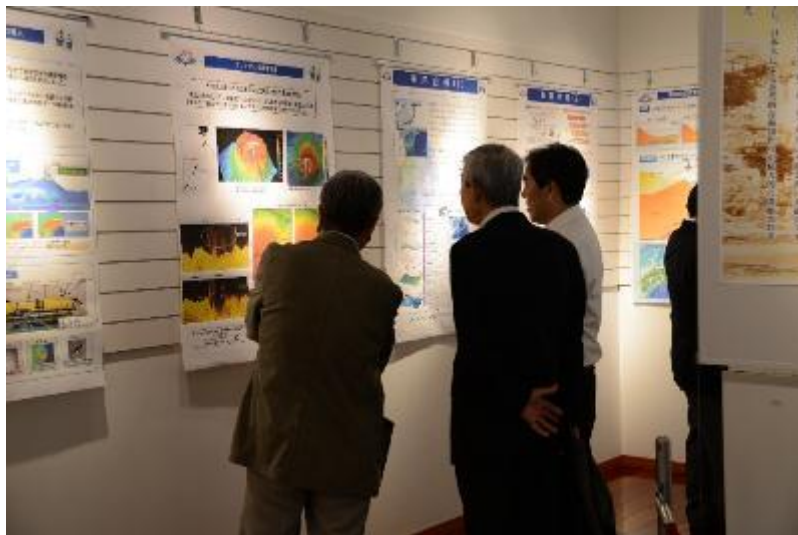
場所：海洋情報資料館（海上保安庁海洋情報部庁舎 1 階）

東京都江東区青海 2 丁目 5 番 18 号（案内図参照）





海洋情報資料館案内図



昨年の特別展示の状況